

令和4年度から令和6年度使用久喜市立中学校教科用図書

研究調査結果報告等資料

一 目 次 一

○学校からの研究報告結果・選定委員会投票結果	1
○研究調査報告書（久喜市教科用図書選定委員会）	
・社 会（歴史的分野）	2～9

学校からの研究報告結果・選定委員会投票結果(中学校)

※「選定委員会」の欄には、5人の選定委員から5点満点で採点した合計得点を記入。

※「学校結果」の欄には、11の学校から5点満点で採点した合計得点を、選定委員会の合計得点にそろいうう、変倍して記入。

	発行者番号	発行者略称	学校結果	選定委員会	発行者番号	発行者略称	学校結果	選定委員会
社会 (歴史的 分野)	2	東書	22	25	116	日文	16	15
	17	教出	16	19	225	自由社	12	11
	46	帝国	19	21	227	育鵬社	12	9
	81	山川	15	16	229	学び舎	12	8

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名	新しい社会 歴史	2 東書
内 容		<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○見開きで1単位時間とし、導入資料から学習課題を掲げ、本文・資料を通して課題解決、そして「チェック＆トライ」で基礎・基本の知識・技能を習得できるよう、学習の流れが構造化されている。また、資料の読み取り方や調べ学習を行う際の手法などを「スキル・アップ」で紹介し、「集める・読み取る・まとめる」「資料から発見！」で技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○「みんなでチャレンジ」では、小集団での協働的・対話的な活動の場面が設けられ、主体的・対話的で深い学びを実現できるようになっている。また、「見方・考え方」を働きかせるコーナーを設け、思考ツールを活用したまとめの活動を通して、思考力等の育成を図っている。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○巻頭で「持続可能な社会の実現に向けて」を掲載し、SDGsについて取り上げ、現代的諸課題に迫れるようになっている。また、領土問題や地球環境問題など、国際社会が抱える諸課題の歴史的な経緯を取り上げることで、その背景に目を向け、解決策を具体的に考えられるよう工夫されている。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○各章の「導入の活動」から単元を貫く「探究課題」を設定し、「探究のステップ」で課題解決の補助をしながら、まとめの活動を通して探究課題の解決ができるよう構造化されている。</p>	
資 料		<p>○歴史研究の成果を踏まえ、復元写真や想像図など歴史を実感できる資料が豊富に掲載されている。また、本文を補完する学習効果の高い資料を大きく掲載し、「図番号」を本文に付することで、効果的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○Dマークコンテンツが設けられ、ICTを活用して学習効果が高まるように工夫されている。</p>	
表記・表現		<p>○本文は事象を捉えやすく、因果関係がわかりやすいように平易に記述されている。</p> <p>○資料の掲載部分と本文の背景色の色分けがされていることや、ふりがなの文字濃度を変えていていることから、ユニバーサルデザインの視点に立った、誰もが使いやすい教科書としての工夫がされている。</p>	
総 括		<p>○生徒の興味関心を高め、深い学びにつなげるために、読んで理解しやすい文書表記、大きく鮮明に諸資料が掲載されている。課題をつかみ、課題を追究し、課題を解決していく流れが明確に示されており、生徒にとって、学習の見通しを持ち、主体的に学びを深めていく活動が、多くの場面で期待できる。</p>	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名	中学社会 歴史 未来をひらく	17 教出
内 容		<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○本文内に適宜設けられた「歴史の技」のコーナーでは、個人やグループでの活動を通じて、技能や表現力を養えるよう配慮されており、小学校社会科の振り返りにあたる学習から中学校社会科で身に付けておくことが適切な技能の習得まで、幅広い学習内容の定着が期待できる内容となっている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○学習の流れに即して「読み解こう」や「Q」のコーナーが適宜設けられ、地図・グラフ・図解などの資料を読み取って考察する学習活動が重視されている。特に重要な資料の読み取り方や年表などのまとめ方が、「歴史にアプローチ」に整理されており、生徒が振り返って学習を進められるよう配慮されている。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○まとめ学習として、「歴史学習の終わりに歴史を振り返って、未来を構想しよう」が位置づけられている。ここでは、今日的な課題とその解決について、SDGs（持続可能な開発目標）達成の観点からも探究・構想し、まとめる活動が取り入れられている。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○「確認・表現」のコーナーでは、学習したことをもとに「確かめよう」・「まとめよう」や、「説明しよう」・「話し合おう」などの課題が多く設定され、学習内容の確認や表現活動を行うことで、1時間の学習を振り返ることができ、さらには、自分の意見が他者との交流を経てさらに深まっていくよう配慮されている。</p>	
資 料		○社会科学習に不可欠な写真・イラスト・地図・グラフなどの資料が豊富に掲載され、出典と併せて視覚的に捉えやすく配置されている。教科書とウェブサイトをリンクさせて、学習に役立つ情報を得ることができる「まなびリンク」が設けられている。	
表記・表現		○見開きの見出し・資料名・重要語句は太字で表記され、見通しをもつための学習課題と学習内容の定着のための2段階の課題が示されている。巻末の歴史年表は、原始・古代から現代までの全時代を一覧できる両開きの折り込みページで構成され、時代の大きな流れや現在からの時間的距離をつかみやすいように工夫されている。	
総 括		○学びを広げる、つなげる、深めるための紙面・内容の工夫がされており、分野間の連携を図ることで、中学校社会科として総合理解が深められるよう工夫されている。社会科3分野の学習を通じて、生徒の資質・能力を育むことができるよう、防災やSDGsなどの内容・観点の面や思考・判断・表現する活動の在り方なども、地理・公民との連携が図られている。	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名	中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	46 帝国
内 容		<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○節の最初にある「タイムトラベル」のイラストや資料から学習内容を見通し、「章の学習を振り返ろう」で学習内容を振り返る活動ができるなど、単元が構造化されており、学習が確実に実践できるように工夫されている。また、「技能をみがく」コーナーが設けられ、歴史的な見方・考え方を働かせる上で必要な基礎的な技能を習得できるよう配慮されている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○見開きまとめ「説明しよう」では、学習内容を振り返り、習得した知識を活用して自分の言葉でまとめ、表現できるように工夫されている。また、「タイムトラベル」では、「前の時代と比べてみよう」が設けられ、歴史的な見方・考え方を働かせながら時代の特色を考えることができる。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○「環境」や「人権」の未来に向けたコラムが十数カ所設けられ、今日的な課題への対応について考えられるよう記述されている。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○単元を貫く問い合わせの設定や単元全体の振り返り、毎時間の見開き1ページの「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」が設置されているように問い合わせが構造化され、単元を通してそれぞれの問い合わせを考えていくことで、課題解決的な学習ができる構成となっている。</p>	
資 料		○二次元コードを読み込むことで、学習の理解を助ける動画等を閲覧することができる。また、学習内容に関連する事項についての参照ページ、参考資料の図番号、「タイムトラベル」への参照記号などのリンク機能が設けられ、資料の活用を促す工夫がされている。「人物コラム」のコーナーが側注欄に49名分設けられ、歴史により親しみがもてるよう工夫されている。	
表記・表現		○本文と資料の関連する箇所には、図・写真や他のページへの適切な参考指示が記載され、学習効果を高めるとともに、効率よく資料の活用ができる。また、各見開きは、本文、資料、注釈などが統一されたレイアウトで配置され、紙面の使い方が整理されている。	
総 括		○世界史の内容が増やされており、見開き2ページの分量が多めな印象を受ける。世界と日本とのつながりがよりわかりやすくなるように整理・工夫されており、世界の古代文明の記述や世界地図が充実している。	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名	内 容	81 山川
内 容		<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○見開きを1単位時間とし、導入の発問→本文→「ステップアップ」による振り返り、という流れで構成され、段階を踏んで確實に知識・技能を身に付けることができる構造になっている。「歴史との対話」で、歴史を学ぶための基礎知識、歴史の学び方などを示し、歴史学習に必要な技能習得ができるよう工夫されている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○各单元の導入の発問、「ステップアップ」の課題、図版に付された発問などが各所に設けられており、自ら考え、判断する力を身に付けられる工夫がされている。また、多面的・多角的な考察ができるように、政治史に加え、経済・社会の側面の叙述も充実している。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○本文やコラムで、SDGsに関連する事項に触れ、現代的な諸課題を捉えられるようになっている。</p> <p>○各所に設けられた「歴史を考えよう」では、図版が大きく見やすくされており、注目すべきポイントの示唆が生徒に伝わり、歴史への興味関心を呼ぶ工夫がされている。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○「歴史のアプローチ」では、時代を通した視点・グローバルな視点で見たテーマや、ポイントを絞ってクローズアップしたテーマなどが取り上げられており、歴史の理解を深められるように工夫されている。</p>	
資 料		<p>○資料や風刺画などが豊富に活用され、それぞれが大きく見やすいように構成されている。また、資料の細かく見づらい部分など適宜拡大され、生徒が読み取りやすくなるよう配慮されている。</p> <p>○二次元コードを読み取り、博物館・資料館のホームページを閲覧したり、動画・音声を視聴することができる。</p>	
表記・表現		<p>○各項目の見出し・資料名・重要語句は太字で表記されている、関連する事項には用語解説を示し、参照しやすくなっている。フォントは小さめで、そのぶん、本文の記述量が多めになっている。各单元の基本の色彩が日本史と世界史で分けられ、学んでいることがどちらの領域なのかがわかるよう工夫されている。</p>	
総 括		<p>○全体を通して、「高校の学習に繋がる」構成、叙述の流れや資料が工夫された教科書である。教科書全体が歴史を学ぶ力を養うため、「流れをつかむ」「歴史を考える」「世界史を知る」の3つのポイントで構成されている。</p>	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名	中学社会 歴史的分野	116 日文
内 容		<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○見開きで1単位時間とし、導入資料、学習課題、本文、確認で構成され、確認では学習活動や自分の考えを説明させる問い合わせが提示されている。また、「スキルUP」の項目では、調べ学習の方法や、系図の見方など情報を効果的に調べるための技能を高める工夫がされている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○見開きのまとめ「確認」では、学習内容を理解しているか確認するため自分の言葉で説明する問い合わせが設けられている。また、章末に、習得した知識を関連させて、時代の特色を考え、説明したり話し合いや意見交換することを促す「アクティビティ」が設けられている。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○「『歴史との対話』を未来に活かす」では、テーマ別索引を設け、政治、経済・社会、文化、外交の4観点から、主体的に課題学習に取り組めるようになっている。</p> <p>○先人の功績や女性史をまとめたコラムが設けられており、人権、世界平和、環境、防災、国際協調などについて、先人達の取組を学び、解決の手立てについて歴史を踏まえて考えることができるようになっている。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○章の「導入の活動」から単元を貫く課題を設定し、見開きごとに学習課題を通じて、まとめの活動を通しての解決ができるよう構造化されている。めあてと、それに対するまとめのアクティビティが各編に設けられており、時代の特色がわかりやすくまとめられるよう工夫されている。</p>	
資 料		<p>○「地図で見る世界の動き」というページがあり、地理的な要素と絡めながら歴史について学習することができる。</p> <p>○「デジタルマーク」のついた教材は、ウェブページにあるデジタル資料から学習内容を深めることができる。</p>	
表記・表現		<p>○各項目の見出し、資料名、重要語句は太字で表記されている。関連する事項には用語解説のページを示し、参照しやすくなっている。注釈の説明が具体的で、理解の補足につなげることができる。</p>	
総 括		<p>○年表や世界地図を用いて時間軸と空間軸から時代を大観し学習の見通しをもって学習ができる。また、学習課題が明示され、確認項目で説明させる活動を通して、学習内容を振り返り、まとめることができ各章単元ごとにできる。</p>	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名 新しい歴史教科書	225 自由社
内 容	<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○見開きを1単位時間とし、導入・学習課題の提示・本文と資料の掲載・「チャレンジ」の学習の振り返りの構成により、生徒が意欲的に学び、知識が身につけられるよう工夫されている。 ○章末の「復習問題のページ」の1問1答の問題と地図問題に取り組むことを通して、学んだ内容を確実に習得することができる。 <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○章末の「時代の特徴を考えるページ」で、各時代の特徴を歴史用語・時代比較・人物比較・ひとこと作文の課題に取り組ませることにより、自分の言葉でまとめ、思考力、判断力、表現力の育成を図ることができる。 <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「知つ得ポイント」「歴史の言葉」のコーナーにより、本文の内容を補足・発展させ、生徒の歴史に対する関心を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○見開きページ左下の「チャレンジ」や、章末の「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」など多彩な学習課題を提示し、これまで学んだ内容について個人や、グループで学びあい、課題追究する活動を行うことができる。 	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○各ページには本文の内容を補足し、発展させる多くの教材が掲載されている。特に写真資料が大きく掲載されており、各資料には通し番号をつけて教師が言及しやすくしている。 ○男女の子どものキャラクターを配置し、学習活動で生じる疑問点を、生徒の立場でセリフで表記している。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○本文は敬体で表記され、重要語句や資料名などを太字で表記することにより、生徒にとって読みやすく、一単位時間の内容を捉えやすい工夫がされている。 ○見開きの左ページの下部に「歴史モノサシ」が掲載され、歴史の大きな流れと現在の学習範囲が確認できるようになっている。 	
総 括	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史上の人物の功績や、見開き学習ページのコラム欄、「もっと知りたい」のページなどが充実しており、本文の記述も含めて、生徒の興味関心を引き出し、歴史学習を深めさせることをねらいとする構成となっている。 	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名 最新 新しい日本の歴史	227 育鷹社
内 容	<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○これまでの歴史を物差しで示して表示することで、歴史の流れの中で学習範囲を確認することができる。また、「鳥の目、虫の目で歴史をとらえる」というページがあり、各時代の歴史の大きな流れを大観し、各時代を象徴する歴史的事象を資料から読み取り、時代の特色を理解する一助となっている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○章末の「学習のまとめ」では、用語の確認、人物の功績の確認、地図を用いた地理的な見方・考え方を養う活動、資料の読み取りなど数多くの活動を通して、まとめ活動を行うことができる。見開きの学習のまとめでは、学習内容を論述形式でまとめたり解釈したりする問い合わせが設けられている。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○「歴史ズームイン」や「歴史ビュー」というページが設けられており、歴史の解明の方法や海外から見た日本の印象など、より深い内容をまとめていることで、日本の歴史について幅広く学習することができる。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○「歴史のターニングポイント」という項目では、歴史的な事象について紹介し、資料をもとにディベートをしたり、調べ学習を行ったりと様々な方法により課題追求型学習につなげることができる。また、学習課題に対して話し合い活動ができるような項目が小単元に設定されており、課題を解決するための手立てが示されている。</p>	
資 料	<p>○学習内容のページやコラムのページなど、偏りなく多くの絵画資料が用いられており、視覚的に印象に残るものが多い。また、他の教科書ではあまり見かけない写真が用いられており、新たな視点から学習を進めることができる。</p> <p>○ページ上部に資料、その下に本文と分けられており、整理されていて見やすい。</p>	
表記・表現	<p>○各章の初めに「歴史絵巻」「歴史モノサシ」が掲載され、歴史の大きな流れと現在の学習範囲が確認できるようになっている。</p> <p>○資料ごとの説明が設けられており、写真などの補足が丁寧にされている。歴史学習の最後に、学習を通して生徒へ伝えたい内容がまとめられており、振り返ることができる。</p>	
総 括	○歴史上の人物にスポットを当てながら、歴史の流れを核にしながら学習することができる教科書である。写真資料が豊富であり、他の教科書会社では使用されていないものもあって、独創性がある。まとめのページも充実しており、資料活用や話し合い活動など様々な場面で使用できる。	

研究調査報告書

教科名 社会科（歴史的分野）

項目	書名	229 学び舎
内 容	<p>ともに学ぶ人間の歴史</p> <p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <p>○内容が全6部構成となっており、それぞれの部の扉ページに、大きな時代を見渡した部全体の学習課題が提示され、見通しを持った学習ができるように配慮されている。「地域の博物館で調べる」でインターネットや博物館を利用した調べ学習、討論の方法等が紹介されています。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <p>○特設ページ「歴史を体験する」では、活動を通して考えたことを話し合ったり、発表したりする問い合わせが設けられている。本文中の重要語句が一切強調されていないため、生徒が文章を読んで考えたり、疑問をもったりしやすいように工夫されている。</p> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <p>○各所で「フォーカス」というコーナーがあり、その時代の人々の生活や心情に迫れるような記述となっている。また、学習しやすくするための工夫として、小見出しが生徒の興味関心をかき立てるものとなっている。</p> <p>＜課題を追求・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <p>○学習課題の追究を助けるために、見開き1ページの右下にミニコラムが設けられている。資料や写真も併せて示されているため、より取り組みやすいように工夫されている。</p>	
資 料	○復元写真や想像図など、歴史を体感できる資料が豊富に掲載されている。文章量が多いこともあるが、資料一つ一つのサイズは小さいが、実物大で効果的に掲載されているものもある。	
表記・表現	○内容を構成する部ごとにページのふちが色分けされており、わかりやすい。本文の内容の一部が、当時の人々の言葉を盛り込んで物語調になっていたり、女性の動きにスポットを当てていたりする特徴が見られる。本文の太字表記をなくしている。	
総 括	○生徒に写真や絵画などの資料に注目させ、疑問や関心をもち、主体的な学びを目指した教科書である。女性や子ども等、様々な分野・立場の人々の生活を学ぶことで、誰もが個人として尊重し合う社会について考えを深められるよう配慮されている。	